

個人山行

磐梯吾妻：西吾妻山

- ◆日程 2020年3月7日(土)
- ◆メンバー L：大山、遠山、曲
- ◆天候 晴れ

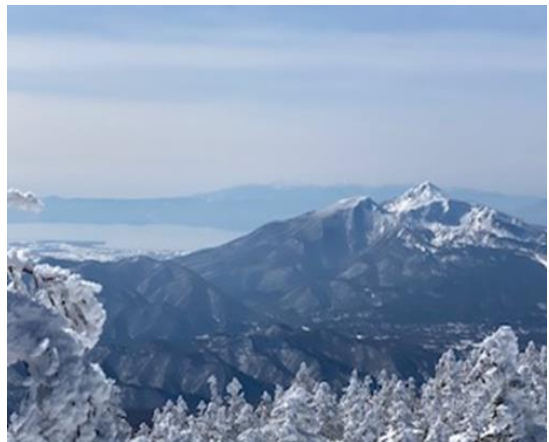
6日の夜21時に戸塚駅で全員3名集合し、大山さんの車にて出発。全て順調し予定通り深夜1時郡山にあるまねきの湯(24時間営業)に到着。ロビーに2名の可愛い女の子が受付。丁寧な説明を頂き、3人とも入浴せずに仮眠広間に直入。かなり広い、鼾の音に気にしなければ快適。ここで体を伸ばし5時半まで仮眠した。暖かいコーヒーを飲んでチェックアウト完了し6時前に再び出発。

今年の雪が本当に少ない。例年のような雪壁の景色が全く見えず、猪苗代磐梯高原エリアに入ってから少しずつ雪の世界が現してくれた。

グランデコススキー場に到着したのは7:10頃。ゴンドラの運行開始は8:30なので、時間的に余裕。登山セットのチケット(ゴンドラ往復+リフト片道で2500円)を購入し乗り場で並ぶ。スノーシューやワカンが入った登山バックは、あっちこっち目に入り、私達のようなスノーモンスターを求める登山客がかなり居ると人気のある観光スポットって改めて感心した。

9:20第4クワッドリフトに着く。スノーシューを登山靴に固定し歩く様子を確認。靴底に滑り止めの歯が付いているので、意外に安定感を与えてくれてすらすらと歩き出した。9:27に登山開始。

一週間前の“てんきとくらす”の予報で、この週の土曜日のみがピーポイントのようにAを指した。絶好のチャンスで行かないと後悔するぞと覚悟した。さすが予測通りの快晴、風もほとんどがない穏やかな天気。大勢の登山客でトレースがしっかりある。樹林帯をしばらく登ると青空と霧氷が現れ、徐々に周りの西吾妻方面や猪苗代湖磐梯山方面が見えるようになった。



急登を登り切って10:55西大巔に到着。山頂付近には無数のスノーモンスター達がたたずんでおり、今にも動き出すのではと思うほどの迫力と数に圧倒。



景観を楽しみながら登り 11:57 西吾妻小屋に到着。トイレを済ませて体調を整え 12:12 に出発、12:24 西吾妻山頂（標高 2,035m）に着く。が、全て雪で埋まってしまい標識も何もない、GPS で頂上を確認した。360°のパノラマ展望。遙か彼方に青空にそびえる吾妻連峰、そして飯豊連峰、安達太良連峰が堂々とした山容で美しい。3人でモンスターをバックに記念写真。

登山開始から頂上まで 3 時間掛かるので、下山にどのくらい時間かかるか分からない、ゴンドラ下りの最終時刻：15 時 30 分に間に合うかと凄く不安。20 分休憩を取ってピストン下山。段々スノーシューに慣れるせいか、すらすらと歩く、出発地点の第 4 クワッドリフト終点に戻ってくるのは 14:04（登りの半分程度で済み）。裏磐梯温泉センターで疲れを取り、帰り道に進んだ。戸塚駅に 22 時頃到着し現地解散。



往復運転して頂いたリーダー大山さん、大変お疲れ様。色々ありがとうございました！

雪をたたえる冬の山は、日常生活と離れ、とても神秘的な世界。好天气に恵まれ、飯豊連峰を堪能でき、樹氷を身近に鑑賞でき、素晴らしい雪山ハイクになった。

（記：曲）

CT：第 4 クワッドリフト終点 9:27 - 西大巔 10:55 - 西吾妻小屋 11:57/12:12 - 西吾妻山 12:24/12:43 - 西吾妻小屋 12:57 - 西大巔 13:25/13:28 - 第 4 クワッドリフト終点 14:04 - グランデコ駐車場 14:30